

令和 7 年度 浦尻川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【延岡土木事務所】	【大項目】 区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】 対策内容	洪水氾濫対策
	【小項目】 対策メニュー	護岸整備・橋梁架替

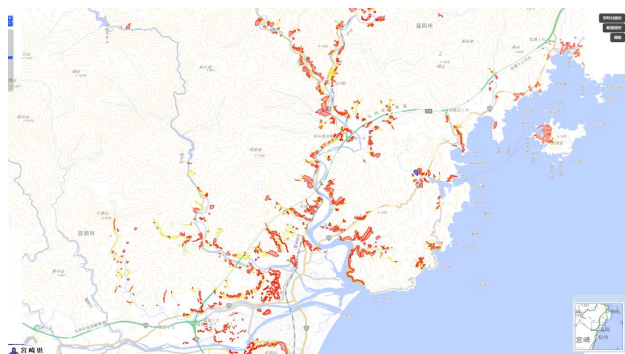
【概要】 大雨による河川氾濫から家屋等の浸水被害をできるだけ軽減するため治水対策（護岸整備・橋梁架替）を行っていく

令和 7 年度は用地取得を実施



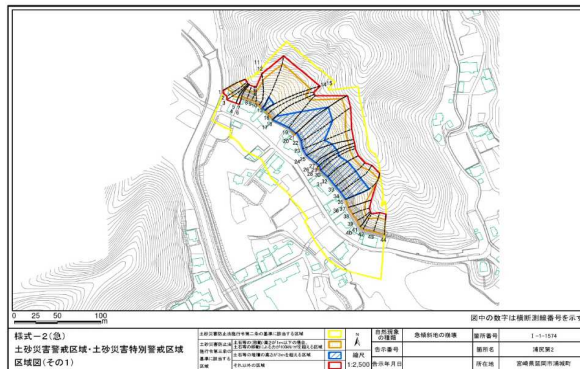
宮崎県 【延岡土木事務所】	【大項目】 区分	2. 被害対象を減少させるための対策
	【中項目】 対策内容	まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実
	【小項目】 対策メニュー	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化

【概要】
 ○土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律（土砂災害防止法）に基づき、基礎調査を実施しており、土地の改変等が確認された箇所については、順次指定箇所の見直し等を行っていく。
 ○指定箇所については、県HPで公表するとともに、市町村に情報提供を行い、ハザードマップへの反映を依頼



県HPで土砂災害警戒区域等マップを公表
 HP : www.sabomap/miyazaki

土砂災害警戒区域等の指定の公示に係る図書(その2)



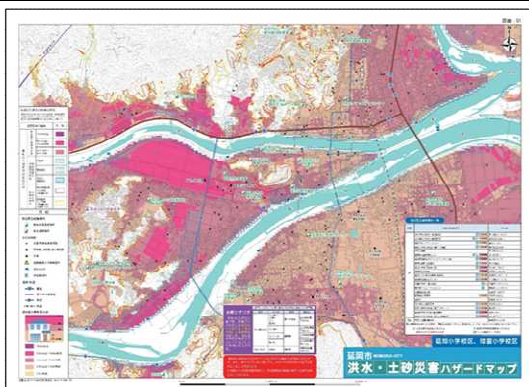
公表されている公示図書の一部

令和 7 年度 浦尻川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

延岡市	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	リスク情報の提供、充実
	【小項目】対策メニュー	洪水、土砂災害ハザードマップの作成、周知



情報・学習面(表面)



地図面(裏面)

◆洪水の浸水想定範囲と土砂災害警戒区域等を掲載したハザードマップとして、「洪水・土砂災害ハザードマップ」を作成。

- お住いの身近な範囲を分かりやすくするために、市内を小学校校区毎に27図郭に分割
- ハザードマップには、災害前にしっかりと勉強する場面として「情報・学習面（表面）」と、災害時に緊急的に確認する場面として「地図面（裏面）」の両面構成

延岡市	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	防災・避難体制の強化
	【小項目】対策メニュー	要配慮者への避難支援



「個別避難計画」作成業務委託説明会（福祉事業所向け）
 （R7年12月に計5回開催）

○避難行動要支援者の避難を円滑に行うため、地域や福祉専門職等の支援関係者と連携を図りながら個別避難計画を作成していく方針である。

令和7年度 浦尻川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

延岡市	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	防災・避難体制の強化
	【小項目】対策メニュー	避難所等の確保及び環境改善



新たに配備した移動式トイレカー



新たに避難場所として指定した延岡市水防センター

- 移動式トイレカー2台を配備。移動式シャワー3基（5室）を整備するほか、トイレカーを追加で4台配備予定。
- 新たに整備した公共施設等を避難場所として確保。（多目的屋内アリーナ、延岡市水防センター）

	【大項目】区分	
	【中項目】対策内容	
	【小項目】対策メニュー	

令和7年度 沖田川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

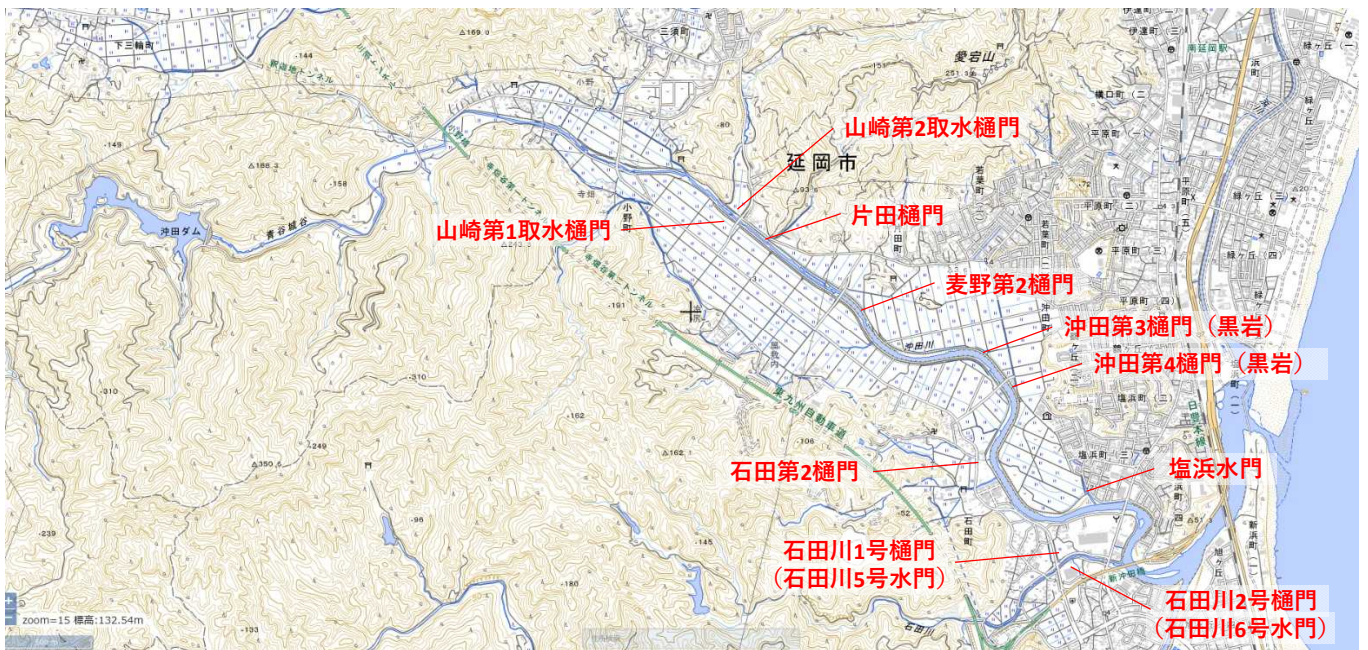
宮崎県 【延岡土木事務所】	【大項目】 区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】 対策内容	高潮、地震、津波対策
	【小項目】 対策メニュー	樋門の自動閉鎖化、堤防の嵩上げ、液状化対策

【概要】 ○津波対策として老朽化した浜川防潮水門の更新に伴う詳細設計を実施し、浜川防潮水門の施工に向けて浜川河川環境調査を実施予定
○井替川及び沖田川河口部の堤防耐震設計（FLIP解析）を実施予定



宮崎県 【土地改良区等】	【大項目】 区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】 対策内容	内水氾濫対策
	【小項目】 対策メニュー	農業用排水樋門の操作

【概要】 台風や集中豪雨等により河川の増水が見込まれる場合、農業用排水樋門の操作を行い、水路への逆流を防止し、周辺地域の被害を軽減する。



令和7年度 沖田川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【延岡土木事務所】	【大項目】 区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】 対策内容	土砂災害対策
	【小項目】 対策メニュー	砂防えん堤の整備

【概要】土砂や流木の流出によるどしゃ災害を防止するため、砂防えん堤を計画的に整備



森林整備センター 宮崎水源林整備事務所	【大項目】 区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】 対策内容	森林の整備・保全、治山施設の整備
	【小項目】 対策メニュー	水源林造成事業

- ・水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。
- ・水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁殖を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。

令和7年度実績				
植栽	下刈	除伐	間伐	作業道
—	—	17ha	—	—



令和7年度 沖田川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【東臼杵農林振興局】	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	早期復旧・復興への備え
	【小項目】対策メニュー	既存の樋門等の検証・体制の確認

○ 土地改良区が管理する樋門等の土地改良施設において、維持管理状況を県・市・土地改良区の三者で確認し、適正管理の啓発を実施。

県・市・土地改良区による適正管理の啓発



延岡市土地改良区（沖田川）



南浦土地改良区（熊野江川）

延岡市	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	防災・避難体制の強化
	【小項目】対策メニュー	避難所等の確保及び環境改善



空調整備後の特別教室（岡富小学校）

◆避難場所や避難所での快適な避難生活ができるよう施設の確保及び環境改善を推進する。
○災害時の逃げ遅れゼロを目指して多目的トイレの設置や段差解消、空調整備など避難所等の環境を改善

令和7年度 沖田川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

延岡市	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	防災・避難体制の強化
	【小項目】対策メニュー	地区防災計画の作成支援



地域に対する地区防災計画の作成支援
(R7.2.21 北一ヶ岡北区 備蓄倉庫購入補助)

○地区防災計画を作成した地区に対して避難に関する地区の課題を解決する経費の補助

延岡市 【下水道課】	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	リスク情報の提供、充実
	【小項目】対策メニュー	内水ハザードマップの作成、周知



情報・学習面 (表面)

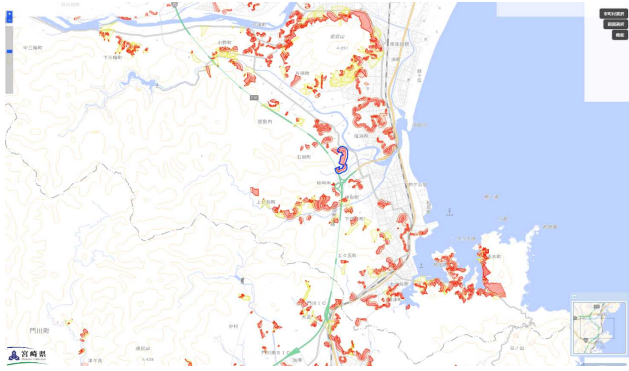
地図面 (裏面)

◆洪水の浸水想定範囲等を掲載したハザードマップとして、「内水ハザードマップ」を作成。
 ○お住いの身近な範囲を分かりやすくするために、市内を小学校校区毎に11図郭に分割
 ○内水ハザードマップには、災害前にしっかりと勉強する場面として「情報・学習面 (表面)」と、災害時に緊急的に確認する場面として「地図面 (裏面)」の両面構成

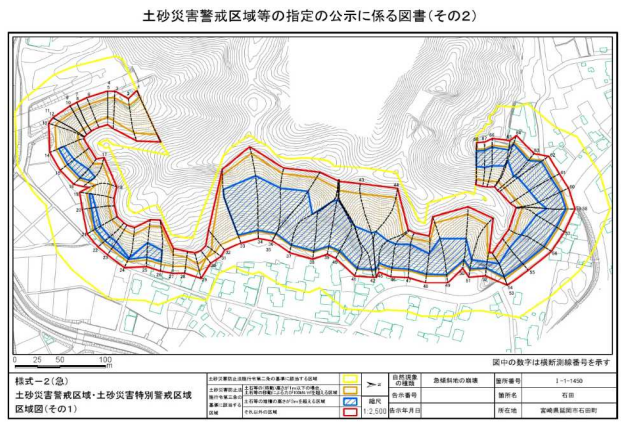
令和 7 年度 沖田川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【延岡土木事務所】	【大項目】区分	2. 被害対象を減少させるための対策
	【中項目】対策内容	まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実
	【小項目】対策メニュー	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化

【概要】
 ○土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(土砂災害防止法)に基づき、基礎調査を実施しており、土地の改変等が確認された箇所については、順次指定箇所の見直し等を行っていく。
 ○指定箇所については、県HPで公表するとともに、市町村に情報提供を行い、ハザードマップへの反映を依頼



県HPで土砂災害警戒区域等マップを公表
 HP : www.sabomap/miyazaki



公表されている公示図書の一部

	【大項目】区分	
	【中項目】対策内容	
	【小項目】対策メニュー	

令和 7 年度 浦上川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【延岡土木事務所】	【大項目】 区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】 対策内容	洪水氾濫対策
	【小項目】 対策メニュー	護岸整備・橋梁架替

【概要】
 ○大雨による河川からの氾濫から家屋等の浸水被害をできるだけ軽減するため治水対策（護岸整備・橋梁架替）を行っていく

令和 5 年度末



令和 6 年度末



宮崎県 【延岡土木事務所】	【大項目】 区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】 対策内容	土砂災害対策
	【小項目】 対策メニュー	砂防えん堤の整備

【概要】
 ○土砂や流木の流出による土砂災害を防止するため、砂防えん堤を計画的に整備

令和 7 年度実績	
砂防えん堤	1 基

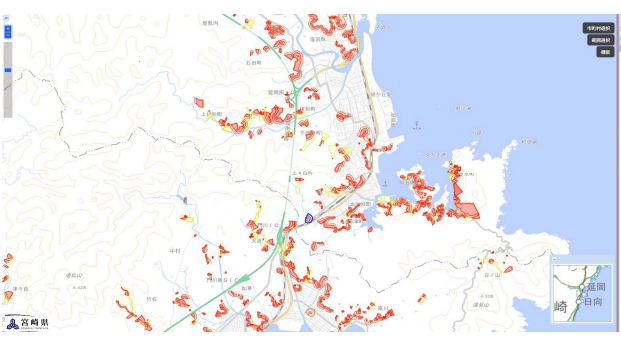


砂防えん堤イメージ写真

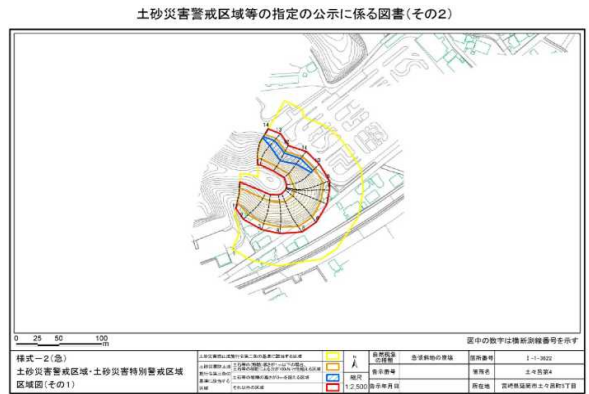
令和7年度 浦上川水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【延岡土木事務所】	【大項目】区分	2. 被害対象を減少させるための対策
	【中項目】対策内容	まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実
	【小項目】対策メニュー	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化

【概要】
 ○土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(土砂災害防止法)に基づき、基礎調査を実施しており、土地の改変等が確認された箇所については、順次指定箇所の見直し等を行っていく。
 ○指定箇所については、県HPで公表するとともに、市町村に情報提供を行い、ハザードマップへの反映を依頼



県HPで土砂災害警戒区域等マップを公表
 HP : www.sabomap/miyazaki



公表されている公示図書の一部

延岡市 【下水道課】	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	リスク情報の提供、充実
	【小項目】対策メニュー	内水ハザードマップの作成、周知



情報・学習面 (表面)

地図面 (裏面)

◆洪水の浸水想定範囲等を掲載したハザードマップとして、「内水ハザードマップ」を作成。
 ○お住いの身近な範囲を分かりやすくするために、市内を小学校校区毎に11図郭に分割
 ○内水ハザードマップには、災害前にしっかりと勉強する場面として「情報・学習面(表面)」と、災害時に緊急的に確認する場面として「地図面(裏面)」の両面構成

令和 7 年度 その他水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【東臼杵農林振興局】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	森林の整備・保全・治山施設の整備
	【小項目】対策メニュー	森林整備事業

【概要】

○森林の有する土砂流出防止や水源かん養機能等の適切な発揮に向け、引き続き植付等の森林整備を実施

令和 7 年度実績		
再造林	下刈り	除間伐
290 ha	1,263 ha	285 ha



植 付



下 刈

宮崎県 【東臼杵農林振興局】	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	森林の整備・保全・治山施設の整備
	【小項目】対策メニュー	治山事業

【概要】

○森林の多面的機能の向上及び豪雨時の土砂流出防止に向けて、溪間工・山腹工の計画的な実施

令和7年度実績	
溪間工	山腹工
2 基	1 箇所



治山ダムの測量設計



治山ダムの改築



落石防護柵の設置

令和 7 年度 その他水系流域治水プロジェクト フォローアップ

森林整備センター 宮崎水源林整備事務所	【大項目】区分	1. 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
	【中項目】対策内容	森林の整備・保全、治山施設の整備
	【小項目】対策メニュー	水源林造成事業

- ・水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。
- ・水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。

令和 7 年度実績				
植栽	下刈	除伐	間伐	作業道
—	6ha	2ha	—	—

水源林の整備



針交混交林



育成複層林

宮崎県 【東臼杵農林振興局】	【大項目】区分	3. 被害の軽減、早期復旧、復興のための対策
	【中項目】対策内容	早期復旧・復興への備え
	【小項目】対策メニュー	既存の樋門等の検証・体制の確認

- 土地改良区が管理する樋門等の土地改良施設において、維持管理状況を県・市・土地改良区の三者で確認し、適正管理の啓発を実施。

県・市・土地改良区による適正管理の啓発



延岡市土地改良区（沖田川）



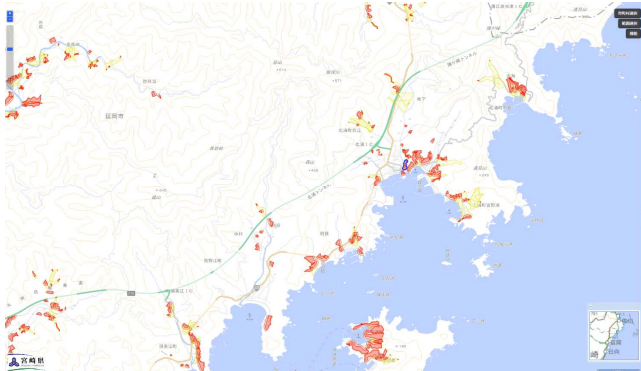
南浦土地改良区（熊野江川）

令和7年度 その他水系流域治水プロジェクト フォローアップ

宮崎県 【延岡土木事務所】	【大項目】区分	2. 被害対象を減少させるための対策
	【中項目】対策内容	まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害情報の充実
	【小項目】対策メニュー	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化

【概要】

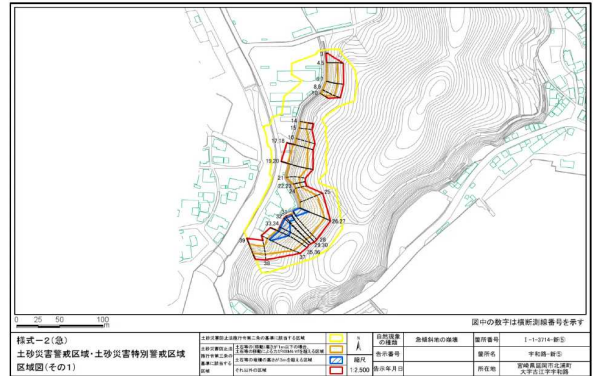
○土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律(土砂災害防止法)に基づき、基礎調査を実施しており、土地の改変等が確認された箇所については、順次指定箇所の見直し等を行っていく。
○指定箇所については、県HPで公表するとともに、市町村に情報提供を行い、ハザードマップへの反映を依頼



県HPで土砂災害警戒区域等マップを公表

HP: www.sabomap/miyazaki

土砂災害警戒区域等の指定に係る図書(その2)



公表されている公示図書の一部

宮崎県 【延岡土木事務所】	【大項目】区分	4. グリーンインフラ
	【中項目】対策内容	自然環境が有する多様な機能活用の取組
	【小項目】対策メニュー	小中学生や任意団体等による環境学習

【概要】

○延岡高校が実施する「スーパーハイエンスハイスクール」のNatural Scienceコースにおいて、北川をフィールドとした自然学習講義を実施(令和7年10月17日)

学識者、地元関係者、土木事務所職員が参加の下、「多自然川づくりチェックシート」を活用し、自然豊かで多様性に富んだ河川を調査・研究するなど、地元の河川の魅力を探求する機会を創出。



校外学習の様子

多自然川づくりチェックシート1 改訂版

河川名	川水系	川	地点	調査日時		天候	評価指標				評点	
調査日時 令和 年 月 日 時 分												
流路の条件												
調査項目	評価指標											評点
	5	4	3	2	1							
①川の縦断方向の連続性	流れが自然につながっていて、急勾配が自然に移動できる	小さな砂巻や障害物があるが移動できる	切り立った崖等があるが急流を逃して少し移動できる	急流下流の横断物や堆積土が邪魔していて、移動が困難になっている	段差の大きい崖等があり、急流が移動できない							
②水際の連続性	両岸の水際線に凹凸が少なく、小魚の生息地・逃げ場になっている	両岸の水際線に凹凸が少なく、小魚の生息地・逃げ場になっている	内側は凹凸しているが、他方は変化がない単調である	両岸の水際線に凹凸が少なく、小魚の生息地・逃げ場になっている	両岸の水際線に凹凸が少なく、小魚の生息地・逃げ場になっている							
③河床材料の多様性	20cm程度の大小の礫と砂が混在している	大小が互いに連続していて、その間に礫と砂が混在している	大小が互いに連続していて、その間に礫と砂が混在している	5cm程度の礫と砂が均等に混在している	礫質化が進んで大きさが揃っている							
④礫と水の連続性	流れが速く水質が濁り、礫が運ぶ水質が濁り、魚の休憩が連続している	礫と水が連続しているが、礫の水質が濁り、魚の休憩が連続している	水質や流速は場所不変化していて、礫や水質が連続している	礫や水質が連続しているが、礫の水質が濁り、魚の休憩が連続している	礫や水質が連続しているが、礫の水質が濁り、魚の休憩が連続している							
⑤流速の多様性	場所による流れの強弱が明確にある	場所による流れの強弱はあるが、強弱の差が明確ではない	流速が場所によって変化しているが、強弱の差が明確である	流速が場所によって変化しているが、強弱の差が明確である	流速が場所によって変化しているが、強弱の差が明確である							
合計												
メモ欄												

【参考】多自然川づくりチェックシート